

平成30年度第8回県政参画電子アンケート
鳥取県生活排水処理施設整備構想に関するアンケート
結果概要

1 調査概要

- テーマ 鳥取県生活排水処理施設整備構想
- 実施期間 平成30年12月7日～12月20日
- 対象 県政参画電子アンケート会員 1045名
- 回答数 804件(回答率 77%)

2 目的・概要

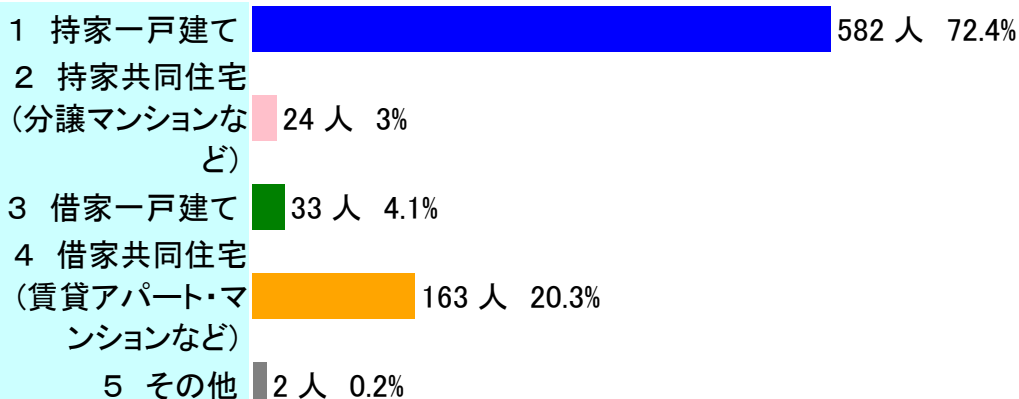
鳥取県生活排水処理施設整備構想は、公共下水道、合併処理浄化槽等、各種集落排水の有する特性、経済性などを勘案して、社会情勢の変化等に応じた効率的な整備を行うための計画等を策定するものです。

この構想案のポイントとなる次の事項等について、意見をお伺いしました。

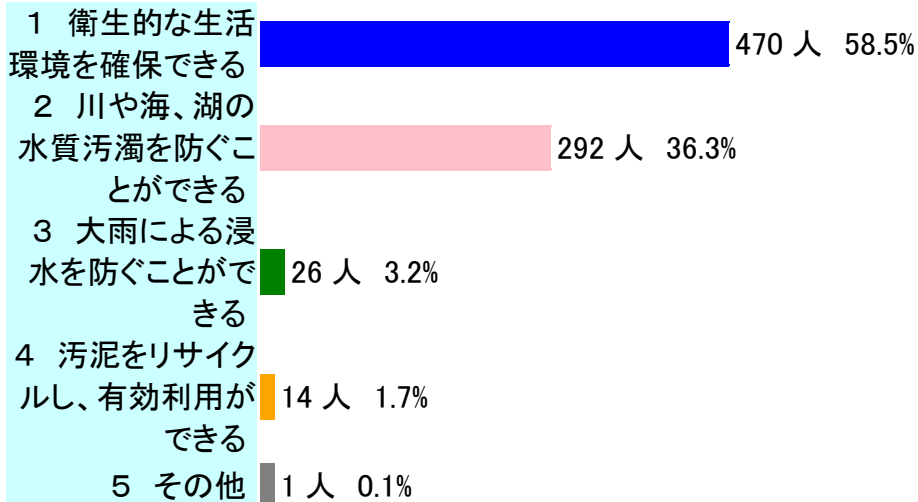
【構想案】

- 平成38年度末の生活排水処理人口普及率の目標値を設定
 - ・平成29年度末93,6%(全国12位)の普及率を平成38年度末で97,6%を目標とする。
- 広域化・共同化の推進
 - ・農業集落排水処理施設の統廃合及び公共下水道への接続を実施する。
 - ・市町村を跨る広域化・共同化等は、3ブロック(東部・中部・西部)の方向性を提示する。

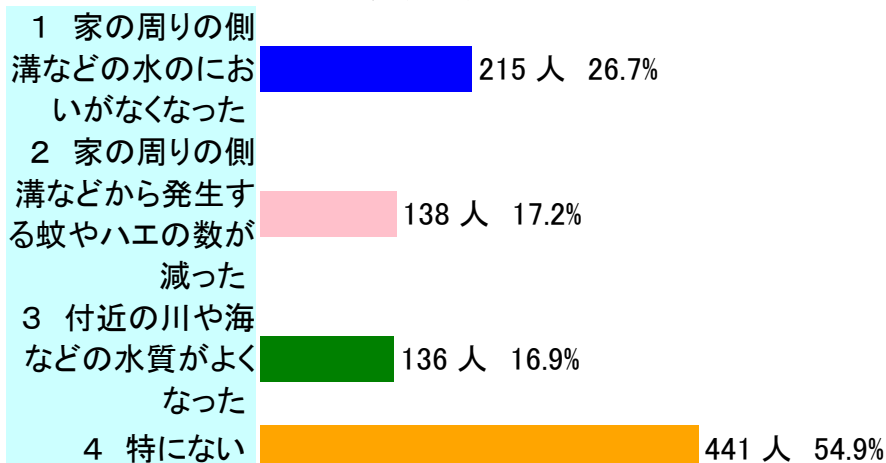
【問1】現在のお住まいの住居の形態を教えてください。



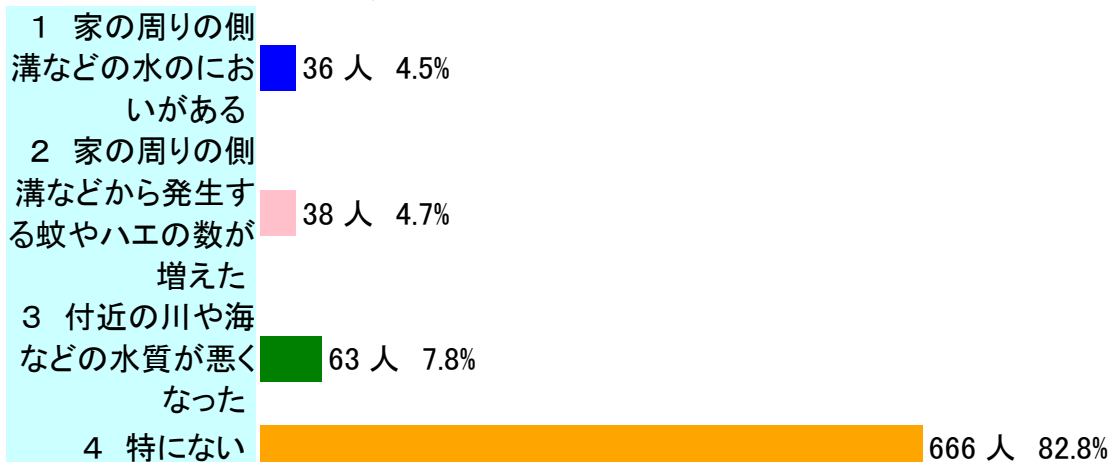
【問2】生活排水処理施設は、水路、河川、海などの水質改善のため、重要な役割を担っています。次の役割の中で、最も重要だと思うことはどれですか。



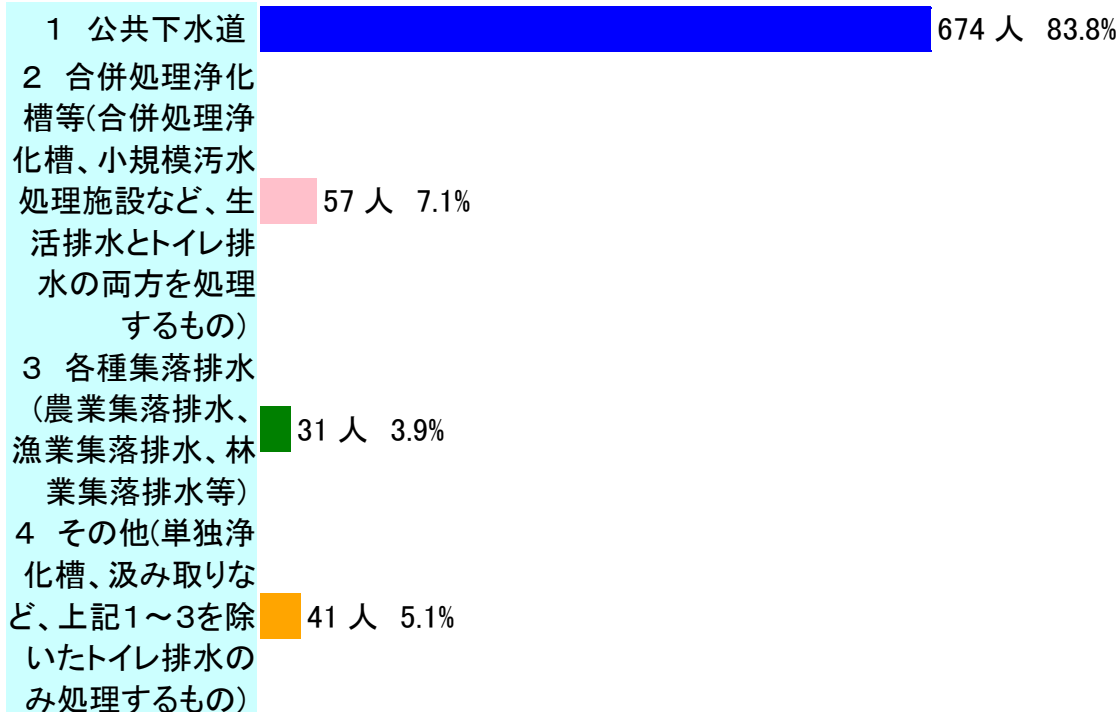
【問3】あなたの身の周りの生活環境や水環境で、以前と比べて「状況が良くなった」と感じていることはありますか。(複数選択可)



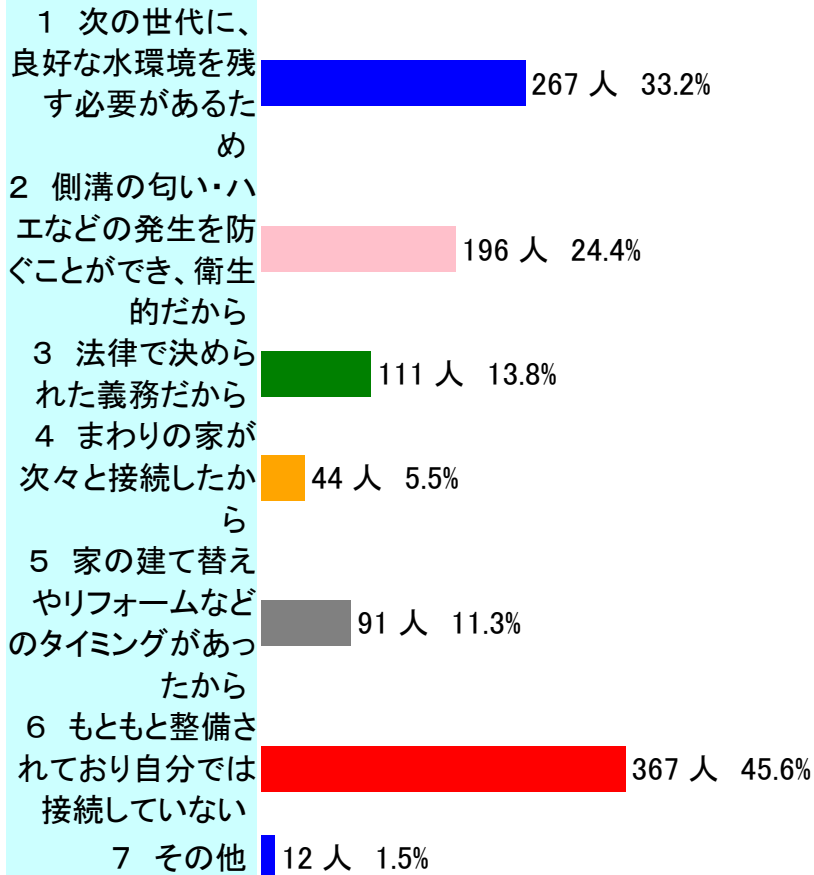
【問4】あなたの身の周りの生活環境や水環境で、以前と比べて「状況が悪くなった」と感じていることはありますか。(複数選択可)



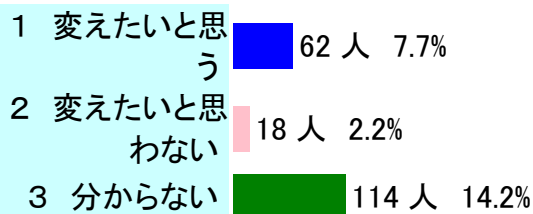
【問5】あなたのご家庭の汚水処理施設の状況を教えてください。



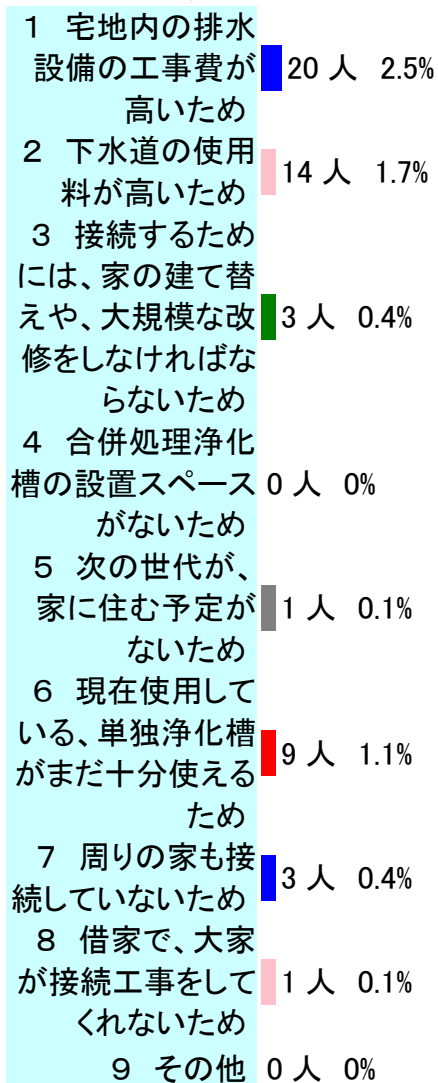
【問6】生活排水処理施設への接続の理由を教えてください。(複数選択可)



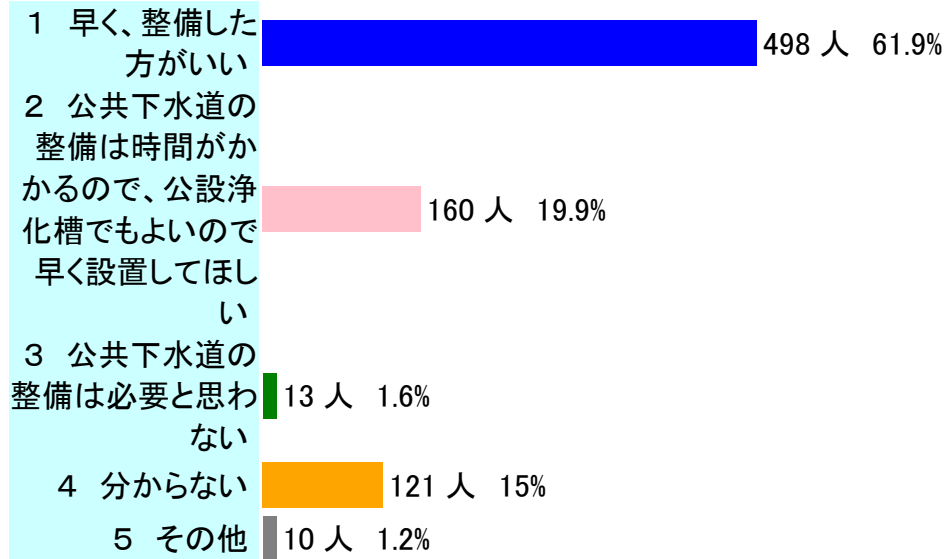
【問7】生活排水処理施設に将来変えたいと思いますか。



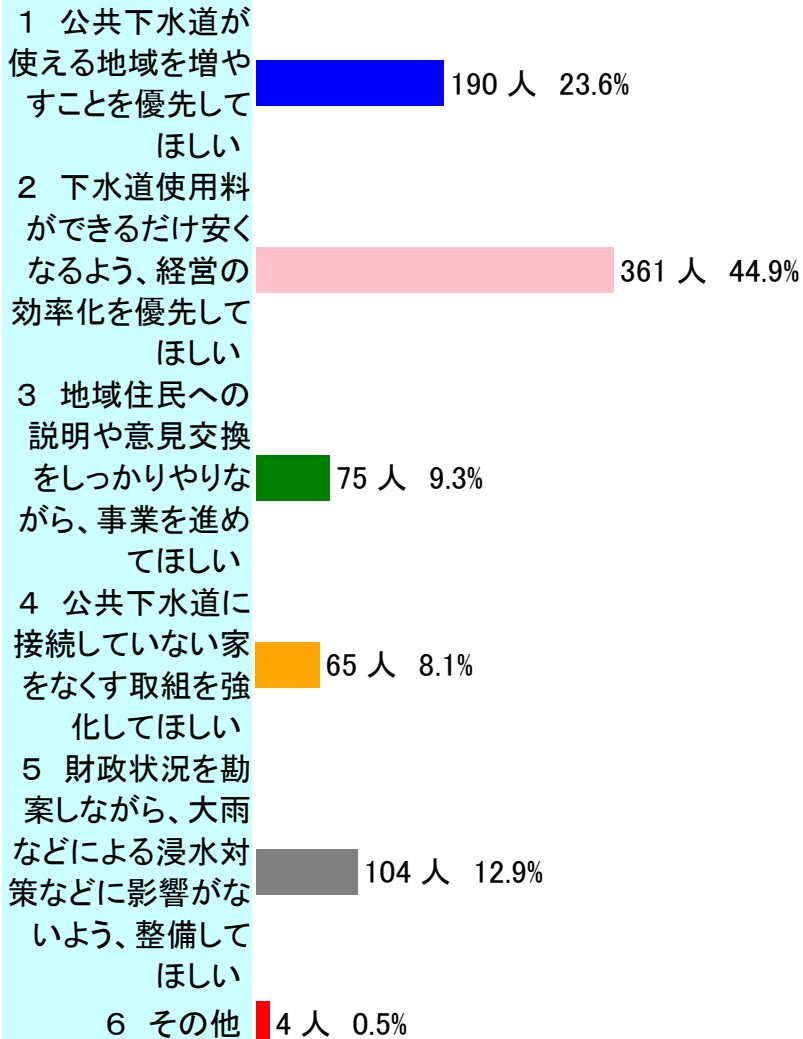
【問8】「変えたいと思わない」と答えた理由について、次の中から当てはまるものを選んでください。(複数選択可)



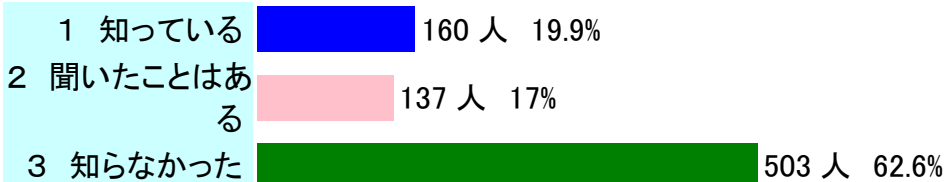
【問9】今後、公共下水道の未整備地区に対する進め方について、あなたの考えに近いものをお尋ねします。



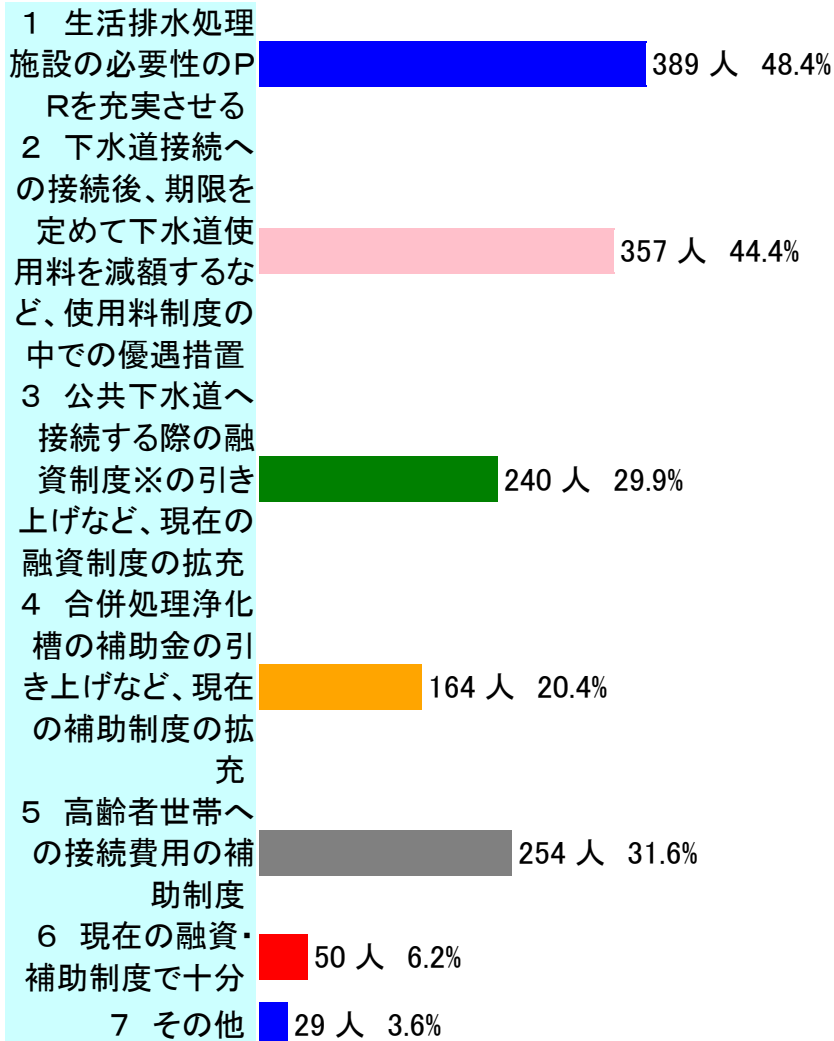
【問10】今後、公共下水道を整備する際に、あなたが「重視してほしい」と思うことは何ですか。



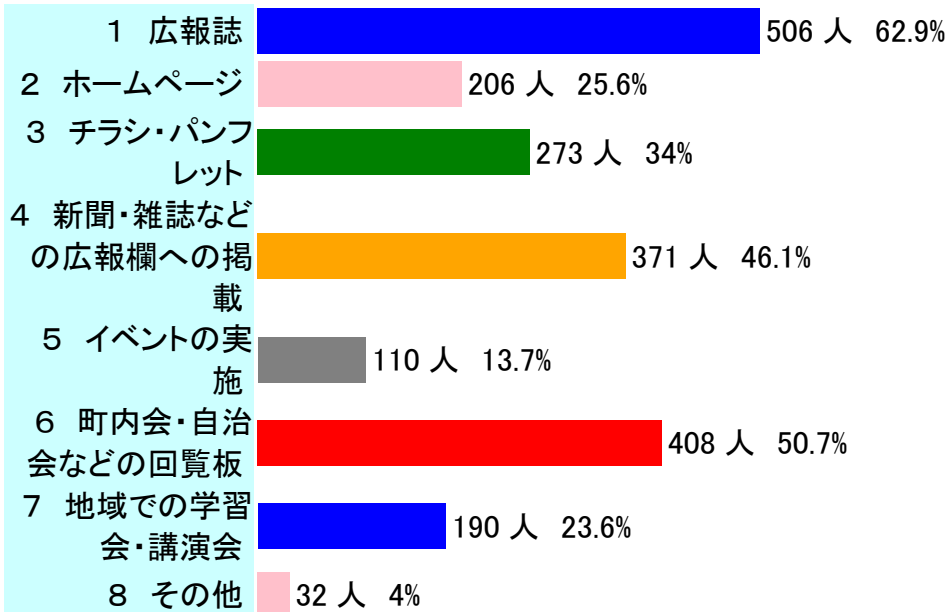
【問11】「下水道が使用できる区域となった場合、遅滞なくその土地の下水を下水道に接続しなければならない」と下水道法に定められていますが、ご存知ですか。



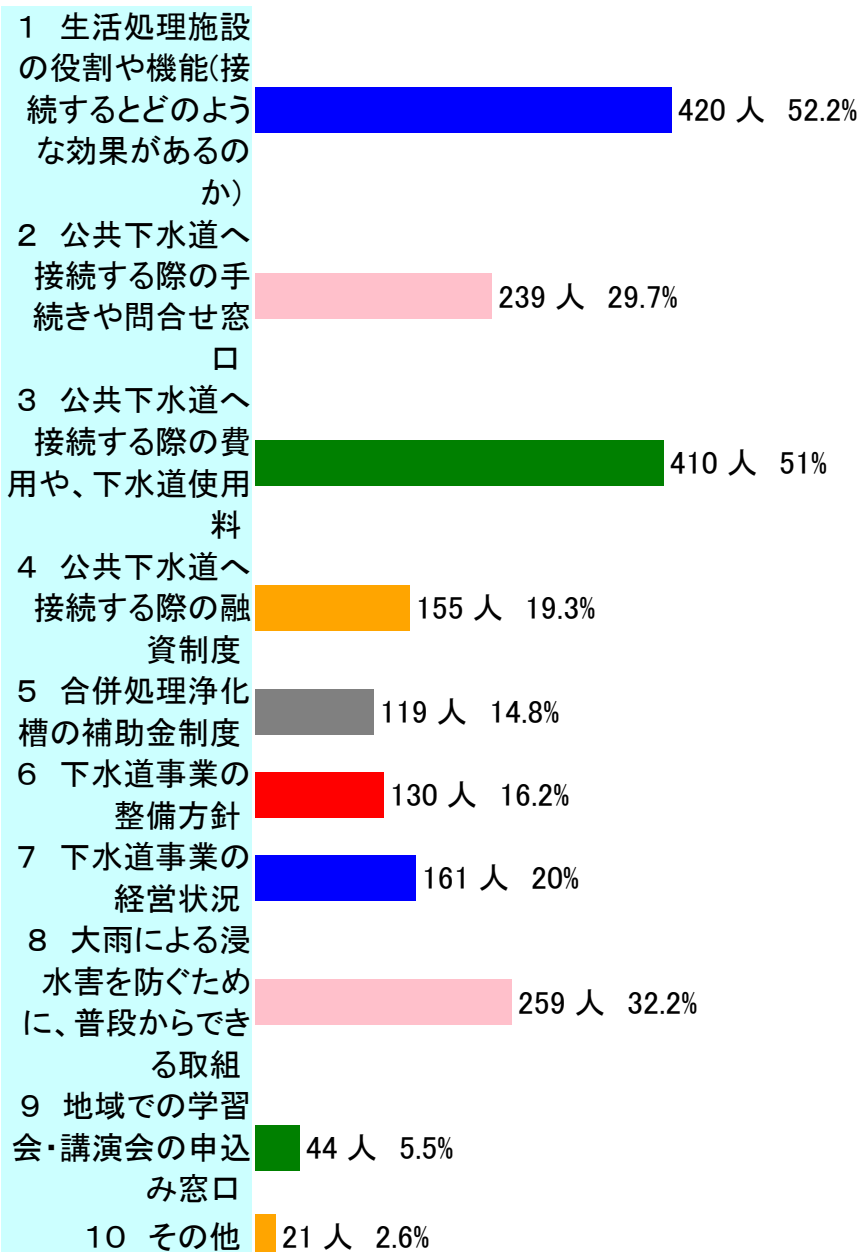
【問12】今後、より多くの方に生活排水処理施設へ接続していただくために、どのような取組が必要だと思いますか。(複数選択可)



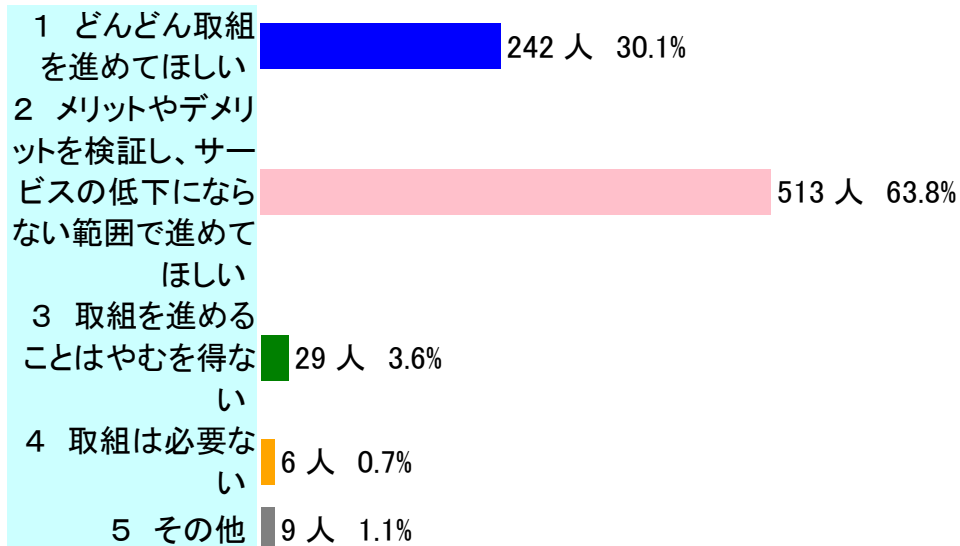
【問13】生活処理施設への接続促進のための情報発信について、今後どのような方法で行うことが望ましいと思いますか。(複数選択可)



【問14】下水道事業に関する情報で、あなたが知りたい情報はどのような内容ですか。(複数選択可)



【問15】全国的に少子高齢化により、今後、下水道の使用量・料金収入が減少する中、本県でも、持続可能な汚水処理システムの構築を目指して、自治体間(県や市町村)での下水道等施設・処理区の統廃合、維持管理・汚泥処理・事務などの広域化・共同化を検討し、コストの縮減に取り組んでいます。このような取組について、どのようにお考えですか。

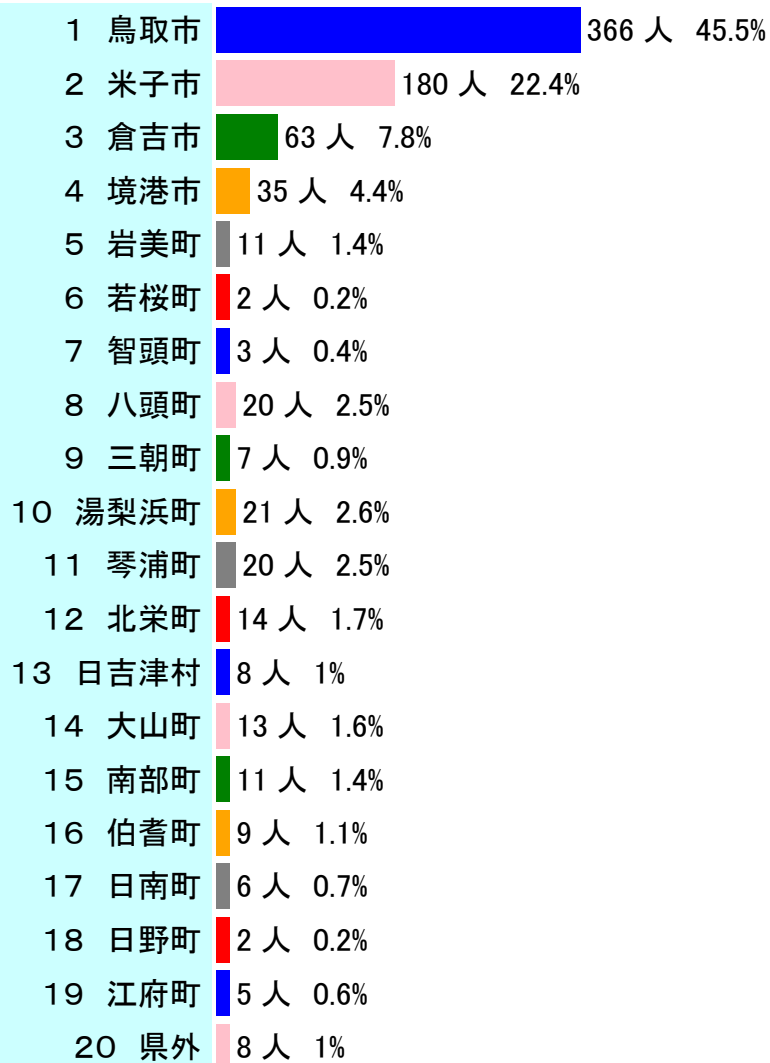


○属性

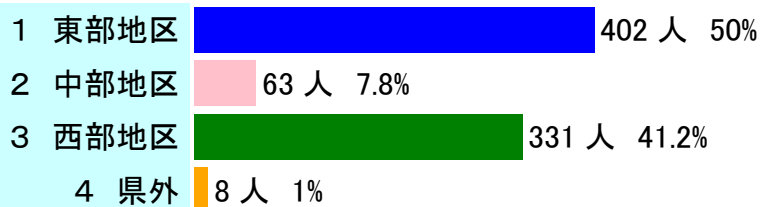
性別



市町村



地区別



年齢

